

第1回

# 就労支援セミナー

参加無料  
定員100名  
※要申込先着順

がんになっても働きつづける

## ～ 中小企業での支援に繋げる ～

近年、医療技術の進歩により、「治療と仕事の両立支援」は十分可能です。

当セミナーでは、行政、キャリアコンサルタント及び医療現場など様々な立場の方々から「両立支援」に係る情報発信をします。もう他人事ではありません。この機会に、ぜひ、ご参加ください。

**開催日時** 平成29年 **12月16日(土) 13時～15時** (開場12:30)

**対象** がん患者やその家族、企業の人事や労務担当者、産業保健に携わる方、  
関心のある方 など

**会場** 仙台市中小企業活性化センター セミナールーム2 (AER 6階)

- 1 働き方改革に基づく治療と仕事の両立支援とは — 宮城労働局労働基準部健康安全課 佐々木賢一
- 2 宮城県のがん対策 — 宮城県保健福祉部健康推進課 八巻 直恵
- 3 いま職場で取り組むべき両立支援 — 仕事と治療の両立支援ネットブリッジ 服部 文
- 4 仕事と治療を両立するために相談支援センターができること 東北大学病院がん診療相談室 原 沙絵
- 5 当院における両立支援の介入事例 — 東北労災病院がん相談支援センター 藤原 巧

■ 共催：宮城県地域両立支援推進チーム(構成団体：宮城県中小企業団体中央会、連合宮城、宮城県医師会、宮城県、宮城県立がんセンター、宮城県社会保険労務士会、日本医療社会福祉協会、日本産業カウンセラー協会、日本キャリア開発協会、宮城産業保健総合支援センター、東北労災病院、宮城労働局)、宮城県がん診療連携協議会・患者相談部会、がん患者会・サロン ネットワークみやぎ、独立行政法人労働者健康安全機構

■ 後援：(公)宮城労働基準協会、建設業労働災害防止協会宮城県支部

# 第1回 就労支援セミナー

## 参加申込書

■ 申込先 東北労災病院治療就労両立支援センター

■ FAX 022-273-6606

下記項目にご記入の上、FAXにて送付してください。

※ 併せて、当日はこの参加申込書を受付にご提出ください

### プログラム

- 1 働き方改革に基づく治療と仕事の両立支援とは ——— 宮城労働局労働基準部健康安全課 佐々木賢一
- 2 宮城県のがん対策 ——— 宮城県保健福祉部健康推進課 八巻 直恵
- 3 いま職場で取り組むべき両立支援 ——— 仕事と治療の両立支援ネットブリッジ 服部 文
- 4 仕事と治療を両立するために相談支援センターができること 東北大学病院がん診療相談室 原 沙絵
- 5 当院における両立支援の介入事例 ——— 東北労災病院がん相談支援センター 藤原 巧

### 記入欄 (参加者氏名と電話番号は必ず記載してください。)

参加者氏名(ふりがな)	電話番号(連絡先)
所属施設名	差し支えない範囲で ご回答ください <input type="checkbox"/> がん治療前・中・後のご本人 <input type="checkbox"/> ご家族 <input type="checkbox"/> 経営者、人事労務担当者、ほか職場の方 <input type="checkbox"/> 医療従事者 <input type="checkbox"/> その他( )
参加者氏名(ふりがな)	電話番号(連絡先)
所属施設名	差し支えない範囲で ご回答ください <input type="checkbox"/> がん治療前・中・後のご本人 <input type="checkbox"/> ご家族 <input type="checkbox"/> 経営者、人事労務担当者、ほか職場の方 <input type="checkbox"/> 医療従事者 <input type="checkbox"/> その他( )

### 注意事項

1. 参加希望者が多数の場合には、参加をお断りする場合がありますので、ご了承ください。
2. 先着順に受付し、お断りする場合、東北労災病院治療就労両立支援センターから事前にご連絡します。
3. 個人情報は、本セミナーのため以外に使用することはありません。
4. 参加者のための駐車場をご用意しておりませんので、公共交通機関等をご利用ください。  
(駐車場の割引券もをご用意しておりません。)

問合せ先 東北労災病院治療就労両立支援センター 電話:022-275-1085(直通)